科目	名	専攻科実験				**		Experiments of Information Engineering in Advanced				平成23年7月13日				
科目コード						英文表記			Course				十八/23年7月13日			
		崎 隆、 :なし	太田佐	栄子								修正				
対象学科/専攻コース						学生	₹ û	・選	履修・!	学修	単位数	授業形	態	授	業期間	
創造	シスラ	テム工学	専攻・			-ス 専2 貞		必	学修		4単位	実験		ì	通年	
		4 l±+1	コナツハ		項目	1)~ 用(士)	*A (1) #	評価方法及びその割合						*/= r=		
及	標 び 方法	を行い、	・整理、 ・を修得	実験結果 }する	レポ =80 ②実	①実験レポートで実験内容の理解力、実験遂行度、 レポート作成能力について評価する。20点×4実験 =80点 ②実験内容の発表で発表能力について評価する。10 点×2発表=20点(すべての担当教員が評価する)										
-	=	1 () I o	1 4		TADE	 JABEEプログラム名称 全プログラム						ラム			
高 専 目 標			$\frac{2}{2}$	\bigcirc	J	<u>JABE</u> ABEEプ										
授業概 要、方 ま、方 は、では、する実験を行う。 1. 「ロボットビジョン」、「画像統計」に関する実験を行う。 2. ひとつのテーマを選び、実験1~実験4を行う。 3. 実験はグループごとに行い、発表は全員で行う。 上の注意 各テーマの実験マニュアル 教科書・教材																
						授	業	計	画							
回次	授	業	項	目	時間		授	業	内	容		予	習	項	目	
1	ガイ:	ダンス			4	実験テーマ	アの説は	明、グル	ノープ分に	ナ、実	験準備					
2-8	7回×2コマ (ロボットビジョン実験1:姉崎) (画像統計実験1:太田)				28											
9–14	6回×2コマ (ロボットビジョン実験2:姉崎) (画像統計実験2:太田)				24											
15	発表:	発表会				1 実験1,実験2について発表し、討論する										
16-22	(ロボッ	7回×2コマ (ロボットビジョン実験3:姉崎) (画像統計実験3:太田)														
23	発表会				4	実験3について発表し、討論する										
24-30	7回×2コマ (ロボットビジョン実験4:姉崎) (画像統計実験4:太田)				28											
312, 12m V	Z (L.)	F2)7 A T	学習時	間合計	120	() .10) de ==	r. 3. 181		実	時間		100)		
子修 り 実験し	とボー	おける目 トの作成	子日省 に、発表	呼順の 準備	/保証 (60時	(レポー 間)	下頻 度	き など)								

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(50分=1、100分=2)